

# 都市計画道路網の見直し結果

## 箇所図

### 豊岡市出石町(出石都市計画区域)

八木町線  
(豊岡市出石町東條～柳:約0.6km)

(見直しの方向で検討する理由)  
中心市街地の東西方向の幹線道路として計画決定されたが、まちづくりの方針が歴史的町並みの保存へ変化した結果、現在、この道路に求められている観光及び生活道路の機能は、現道で確保できることから、廃止に向けて検討を進める。

→ H19.6.22 特殊街路へ変更(道路種別変更)

出石川沿線  
(豊岡市出石町弘原～小人:約1.3km)

(見直しの方向で検討する理由)  
中心市街地における安全で円滑な交通を確保するための幹線道路として計画決定されたが、町中心部の西側に並行して国道426号が整備され、この道路に求められていた機能がなくなっていることから、廃止に向けて検討を進める。

→ H19.6.22 廃止

八木町馬場線  
(豊岡市出石町八木～馬場:約0.6km)

(見直しの方向で検討する理由)  
中心市街地へアクセスする幹線道路として計画決定されたが、まちづくりの方針が歴史的町並みの保存へ変化したことや観光駐車場の整備に伴い、この道路に求められていた機能がなくなっていることから、廃止に向けて検討を進める。

→ H17.9.30 廃止

八木町町分線  
(豊岡市出石町八木～鉄砲:約0.3km)

(見直しの方向で検討する理由)  
中心市街地の南北方向の幹線道路として計画決定されたが、まちづくりの方針が歴史的町並みの保存へ変化した結果、現在、この道路に求められている観光及び生活道路の機能は、現道で確保できることから、廃止に向けて検討を進める。

→ H19.6.22 特殊街路へ変更(道路種別変更)

東條町弘原線  
(豊岡市出石町東條～寺町:約0.4km)

(見直しの方向で検討する理由)  
中心市街地東部の幹線道路として計画決定されたが、まちづくりの方針が歴史的町並みの保存へ変化した結果、現在、この道路に求められている観光及び生活道路の機能は、現道で確保できることから、廃止に向けて検討を進める。

→ H19.6.22 現道へ打ち換え

谷山線  
(豊岡市出石町入佐～谷山:約0.7km)

(見直しの方向で検討する理由)  
中心市街地と但東町方面を結ぶ幹線道路として計画決定されたが、町中心部の南側に国道426号及び県道宮津養父線が整備され、この道路に求められていた機能がなくなっていることから、廃止に向けて検討を進める。

→ H19.6.22 廃止

== 都市計画道路  
— 見直し路線(区間)